

ごあいさつ

決算概況のお知らせ

平成16年3月期

当社は、日本の三井住友海上グループと米国のシティグループが出資する合弁会社として設立され、平成14年9月19日に生命保険事業免許を取得し、同年10月1日より営業を開始いたしました。

平成15年度のわが国経済は、緩やかに回復の軌道に乗り、日経平均が12,000円台を回復するなど、平成16年度に向けて着実に回復しつつあります。生命保険業界におきましても、平成14年から銀行の窓口での保険取扱が可能になりお客様の利便性が増すとともに、平成17年に予定されているペイオフ解禁などの環境変化を受けて、個人の金融資産の動きが活発化てきており、年金商品を中心としたビジネスが伸びてまいりました。

このような情勢の下で、当社は

- 最高の商品とサービスを提供し、お客様第一主義を貫く
- 道徳性や職業倫理の高い企業を目指し、広く社会の信頼に応える
- 三井住友海上グループ／シティグループのパワーを結集し、イノベーティブな発想を大切にする

という経営方針のもと、金融機関代理店を通じて変額個人年金保険を販売する事業に特化し、積極的な事業活動を展開いたしました。平成15年度については、22の金融機関で販売を行い、多くのお客様にご加入いただくことができました。おかげさまで創業2年目にして変額個人年金保険業界2位に成長し、お客様によりご安心いただける業容を確立いたしました。これもひとえに当社の変額個人年金保険をお選びいただいたお客様のご愛顧の賜物と、あらためて心より御礼申しあげます。

平成16年度の日本経済はまだまだ楽観できる状況にはありませんが、当社はお客様への各種サービスを一層充実させ、お客様のベストパートナーとして更に精進していく所存でございます。

代表取締役共同社長 山本 文夫
代表取締役共同社長 井本 満

三井住友海上シティ生命
mitsui sumitomo 

決算の概況

当社の平成16年3月31日までの事業の概況は下記のとおりです。

当期は、4,237億円の保険料収入を得、平成14年10月1日の営業開始以来の保険料収入は4,658億円になりました。

一方、当社が専門とする変額個人年金保険事業の性格上、当面は設立当初の事業負担が続くことから、当期の損益は、35.3億円の損失となりました。

		(前年度比)
保険料収入	4,237億円	1,007.0%
保有契約高	4,774億円	1,215.6%
保険金等支払金	68億円	4,240.6%
経常損失	40億円	861.8%
当期純損失	35億円	374.1%
総資産	5,164億円	1,052.1%
資金	285.65億円 (資本準備金61.2億円を含む)	466.3%

財政状態および経営成績

貸借対照表の要旨 (平成16年3月31日現在) (単位：百万円)

資産	金額	負債・資本	金額
現金及び預貯金	23,068	保険契約準備金	480,629
有価証券	470,055	その他負債	11,733
不動産及び動産	188	価格変動準備金	0
その他資産	23,138	繰延税金負債	0
		負債の部合計	492,362
		資本	22,445
		資本剰余金	6,120
		資本準備金	6,120
		利益剰余金	△4,477
		(当期純損失)	(3,532)
		評価差額金	0
		資本の部合計	24,088
資産の部合計	516,450	負債・資本の部合計	516,450

損益計算書の要旨 (平成15年4月1日から
平成16年3月31日まで) (単位：百万円)

科 目		金額
経常損益の部	経常 収 益	450,662
	保険料等収入	424,659
	資産運用収益	25,908
	その他の経常収益	93
	経常費用	454,666
	保険金等支払金	6,828
	責任準備金等繰入額	439,240
	資産運用費用	0
	事業費用	24,077
	その他の経常費用	4,004
	保険業法第113条繰延額	△19,483
特別損益の部	経常損失	4,003
	特別利益	—
	特別損失	0
	価格変動準備金繰入額	0
税法人	引前 当期 純損失	4,003
税人	税及び住民税	3
法人	税等調整額	△ 475
当期	純損失	3,532
前期	繰越損失	944
当期	未処理損失	4,477

経営の健全性の指標

ソルベンシー・マージン比率

2,281.3%

「ソルベンシー・マージン比率」とは、大災害や株の大暴落といった通常の予測を超えて発生するリスクに対して、自己資本がどれだけ確保されているかを表す「支払余力の比率」です。

ソルベンシー・マージン比率 (%)

$$= \frac{\text{ソルベンシー・マージン総額}}{\text{リスクの合計額} \times \frac{1}{2}} \times 100$$

●ソルベンシー・マージン総額

資本の部合計、価格変動準備金、危険準備金、有価証券含み益等の合計額

●リスクの合計額

保険リスク、予定利率リスク、資産運用リスク、経営管理リスクなど通常予想できる範囲を超える諸リスクを数値化して算出します。

- ・保険リスク 大災害の発生などにより、保険金支払が急増するリスク
- ・予定利率リスク 運用環境の悪化により、資産運用利回りが予定利率を下回るリスク
- ・資産運用リスク 株価暴落・為替相場の激変などにより資産価値が大幅に下落するリスク、および貸付先企業の倒産などにより貸倒れが急増するリスク
- ・経営管理リスク 業務の運営上の予想を超えて発生しうるリスク

格付け (ご参考)

格付機関	(株)格付投資情報センター
格付けの種類	保険金支払能力格付け
最新公表日	平成16年4月30日
格付け	A

【格付けの説明】

AAA	保険金支払能力は最も高く、多くの優れた要素がある
AA	保険金支払能力は極めて高く、優れた要素がある
A	保険金支払能力は高く、部分的に優れた要素がある
B BB	保険金支払能力は十分であるが、将来環境が大きく変化した場合、注意すべき要素がある
B B	保険金支払能力は当面問題ないが、将来環境が変化した場合、十分注意すべき要素がある
B	保険金支払能力に問題があり、絶えず注意すべき要素がある
C C C以下	省略

※この格付けにより保険金支払い等についての保証を行うものではありません。

※格付けは将来変更されることがあります。

三井住友海上シティ生命

mitsui sumitomo insurance

三井住友海上シティインシュアランス生命保険株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル4F 〒100-0005

□ 0120-81-8107

ホームページ : <http://www.msiciti-life.com>